

Vol.16 発行日 2015年 4月 25日
社会福祉法人藍

大阪市平野区平野南 3-11-35

TEL (06) 6799-1065

有限会社 ひらの

大阪市平野区平野西 4-7-28

TEL (06) 6703-1711

発行責任者 保田 八十次

編集 藍サポートネットワーク広報委員会

<http://ai-snet.com>

藍サポ通信 ～明日に向かって～

藍サポ通信～明日に向かって～に掲載されている写真は、本人又は保護者の同意を得て掲載しています。

「障がい」の記載について、藍サポ通信～明日に向かって～では「障がい」の記載方法を明確にするため、法律や公的に記載されているものを除いて「障がい」とひらがなで記載しています。法律名称や公的に漢字で記載されているものについては「ひらがなに変換せずに」そのまま記載しています。

活動報告 生活介護ひらの

3月より、主たる事業所（南事業所）と従たる事業所（西事業所）との週に2回の活動交流が始まりました。

西事業所では毎週火曜日の午後に南事業所の利用者の方、数人に来ていただき合同での音楽活動をしています。西事業所の利用者の方は南事業所の方達が来られるという事で、とてもみなさん心待ちにされておりソワソワされる様子が見られました。

そしていざ南の事業所の方が来られると「こんにちはー」という言葉の中に大きな拍手を交え大歓迎で迎え入れていました。

音楽活動では音楽に合わせて手を叩いたり、前に出ている職員の真似をしたりしていますが、時には利用者の方に前に出てきてもらい、独創的な動きで他の利用者や職員の笑いを引き出して大いに場を盛り上げてくれる利用者の方もおられました。音楽活動の終わりには、「また来て下さい」や「また来るね」など次回に繋がるようなやりとりも見られました。



西事業所では3月の下旬に木下大サーカスを見に行きました。初めは暗がりの中、緊張や不安も見られましたがサーカスが始めるとステージの上で行われている演技を楽しそうに眺めており、中でも動物のショーの時間が一番目を輝かせていました。

記事担当 久間

活動報告

社会福祉法人藍くれよん・地域生活支援センターHIRANOくれよん

★節分★

2月3日の節分に合わせて、くれよんでも子ども達と一緒に気分を味わおうと、鬼の面を作ったり豆まきをしたりしました。男性スタッフが鬼になってみんなで豆を投げて退治して、終わったらみんなで年の数以上の豆をおいしくいただきました。一緒になって楽しみ過ぎて写真を残すのを忘れてしまいました……。また、設定保育で、段ボールの鬼の的を作って、玉入れ大会などもしています。みんなで福を招いたので、良い1年になればと思います。

★花見★

4月になり暖かくなり、春らしくなってきましたね^^春と言えば桜、桜と言えばお花見ということで近くの公園にみんなで花見に行きました。まだ、満開ではないのですが、綺麗に咲いていました。桜をずっと眺めている子、桜を触ろうとジャンプする子、一緒に写真を撮ろうとする子などそれぞれの楽しみ方で春を感じて楽しみました。

これからも季節を感じられる行事を子ども達と一緒に楽しんでいきたいと思います。



☆卒業☆

今年も卒業の季節がやってきて、くれよんでも6名の児童が卒業していきました。各事業所で卒業式をしたり色紙を送ったりと、くれよんでの思い出を振り返りながら笑顔でお別れすることができました。また、児童の提案で卒業式を企画して、事前に準備をしたり色紙を作ったり、プログラムを考えたりして、職員だけでなく児童も一緒になって卒業生を送り出すことが出来ました。



記事担当 松永・谷口

藍サポートネットワークでは随時職員・ボランティアを募集しています。

経験の有無を問わず介護サービスに従事されることを希望される方は下記連絡先までご連絡下さい

社会福祉法人藍 大阪市平野区平野南3-11-35

TEL (06) 6799-1065

有限会社 ひらの 大阪市平野区平野西4-7-28

TEL (06) 6703-1711

メールアドレス: asn@ai-snet.com

活動報告 共同生活援助 藍

共同生活援助 藍ではすっかり定着した仲間会を開催しました。

今回の仲間会では3月の行事を何にするか話し合い、皆の好きなカラオケに決まりました。

カラオケは2回目の開催ということもあり、早速部屋割りを決めたりして話が盛り上がり、とても段取りよく予定を決められていました。

利用者さん同士が話をしたり、楽しみな予定を組まれていくことは支援者側としても嬉しい事なので、今後も利用者さんが楽しめるように様々な企画作りを応援していきたいと思います。

一方では、数人の利用者さんの体重や体調に少しずつ変化が出てきた事で、より一層食事や運動についていろいろと考えなければいけない事が増えてきています。

運動不足かな？と思われる利用者さんとは、ホームへの帰宅後、テレビやDVDを見ながらダンスを一緒に踊ったりして楽しく運動に取り組んでいます。

これからも利用者さんが毎日元気に笑顔で楽しく過ごすためには何が出来るのかをみんなで考え、様々な取り組みや継続した支援を行っていききたいと思います。

記事担当 宮崎

ヘルパー日誌 気づきの大切さ

最近ヘルパーとしての活動の他、相談支援専門委員としての役割も増え、他の事業所の方々と行動を共にする事も多くなってきました。このような状況の中で、あるヘルパー事業所の方と支援の提供を前提として利用者宅に訪問した際、その方は利用者宅の臭気に着目され、支援の開始と同時にトイレ詰りがあり、十分にその機能を果たせてない事を判明させ、関係機関にも働きかけ、修理を行い、衛生的な生活環境の確保に結び付けられました。ほんの少しの気づきをその場で溜めることなく、利用者の安心へと導かれた行動でした。利用者の生活環境やその表情やしぐさを通して「気づき」はいろいろあると思います。良い事もあれば悪い事もあるでしょう。ただ、その「気づき」を自身で溜めておくことはなく、支援者の共通理解のもとでより早く利用者の安心に繋げられるようにしていく事の大切さを改めて教えていただいた出来事でした。

記事担当 杉浦

フリースペース

季刊誌「藍サボ通信」に記事を投稿してみませんか？身近な事から皆さんのお役に立つ情報など幅広い記事を掲載したいと考えています。ご投稿頂いた記事は、フリースペースで紹介させていただきます。詳しくはお近くの職員又は下記のメールアドレスまでご連絡下さい。

メールアドレス：asn@ai-snet.com

平成26年度 藍サポートネットワーク全体集会&懇親会

今年度の藍サポートネットワーク全体集会では、昨年に引き続き、教育プログラム委員が主となり社内研修を行う事となりました。今年度の取り組みは以下のものでした。

・午前の部

全体集会【経営報告 事業運営に関わる連絡】



・午後の部

人権研修【障害者虐待概要説明・虐待事例についてのグループ討議】

昨年度に引き続き、人権研修として障害者虐待について研修を行いました。

今年度の研修では、事前に社外研修に職員が事前に参加し、その内容をもとにした研修を実施しています。虐待事例を取り上げたグループ討議では様々な視点から虐待の起こる原因や防止に必要なことなどについて意見があり、日々の業務に活かせる内容となりました。

社内研修【基礎編】

藍サポートネットワークでは、新入社員を対象とした社内研修を実施しています。今年度の全体集会では新入社員向けのテーマとしてビジネスマナー、障害福祉制度の歴史、障害福祉サービスの体系を取り上げ研修を行いました。経験の長い職員にとっても理解整理の機会となりとても有意義な研修となりました。



・ネットワーク懇親会

午後の部終了後、「FIVE」にて懇親会を開催しました。美味しい料理を食べながら普段交流の機会が少ない職員同士もいろいろな話をしたり、催しとしてビンゴゲームをしたりなど 楽しい雰囲気の中で藍サポートネットワーク職員間の親睦を深めることができました。

お子様連れで参加くださった職員の方もあり、このような懇親会がネットワークのかきねを超えたものになっていけばありがたいと思います。



記事担当 門川

ホームページでは藍サポートネットワークの様々な情報提供をしています。

当季刊誌もカラーでご覧いただくことが出来ます。また、季刊誌に掲載する事のできなかった記事・情報についても、順次ホームページに掲載していきますので、是非ご活用下さい。

ホームページ： [http:// ai-snet.com](http://ai-snet.com) または Google 「藍サポートネットワーク」で検索